

令和7年度 特色ある学校づくり基本方針

県立長岡商業高等学校長
小林皇司

I 校長として目指している学校像

校 訓：「^{しこんしょうさい}士魂商才」道徳と経済を両立させた商業人の育成を目指す
スクール・ミッション：自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的に取り組める人材を育成する学校
・校訓「士魂商才」のもと、産業人としての実力を涵養する。
・自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的に取り組める人材を育成する。

II 育てたい力

- ① 基礎学力を充実し、社会の変化に対応できる知識を深め、技能を高めるとともに、個性の一層の伸長を図る。
- ② 心身の健康増進に努め、礼儀・明朗性・忍耐力等の資質を向上させるとともに、自ら判断し行動できる力を養う。

III 学校の目標を実現するために必要な教師像

生徒が主役です。その生徒のための教育に携わるためには情熱が必要です。
本校が目指す教育の実現に向け、生徒、保護者や地域の熱い思いを受け止め、教職員一人一人が励んでいます。

- ① 自己実現、進路実現に向け、自ら夢を語り、生徒に希望を持たせられる教師
- ② 学校運営に向け、広い視野を持ち、進んで企画し、主体的に行動できる教師
- ③ 教科指導に向け、知識と探究心を持ち、生徒の向上心に火をつけられる教師
- ④ 生徒指導に向け、発達段階の多様な状況を把握し、教え導く事のできる教師

IV 保護者の皆様へ ～家庭との連携を目指す教育活動～

高校3年間で、生徒は大きく成長します。
その成長を将来に向けて確かなものにするため、学校と家庭が協力し合い、それぞれの役割を果たすことが重要と考えます。
保護者の皆様には、特に次の4点について、ご協力をお願いします。

- ① 失敗を恐れず、新たな事に挑戦し、困難に立ち向かう姿を応援し続けてほしい
- ② 充実した高校生活を過ごせるように、基本的な生活習慣を確立してほしい
- ③ 将来の生き方や進路を日頃から話し合い、早期から進路目標を考えてほしい
- ④ 自己実現や進路実現に必要な学力向上のため、家庭での学習を心がけてほしい